

ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち 越前おおのの実現

白山の支脈に囲まれた私たちのまち「越前おおの」は、緑豊かな自然環境が育むおいしい水と食文化、歴史、文化、伝統が息づく魅力あふれるまちです。

大野市は昭和29年の市制発足以来、将来を見通した行政運営に努め、活力と潤いのあるまちづくりをまいりました。地方自治法の規定に基づく総合計画については、昭和55年の「第一次大野市総合計画」に始まり、以降、諸情勢を見極めながら順次計画を見直し、着実な市勢の発展に努めてきました。

しかし、今日のわが国では、経済の低迷、少子化・高齢化と人口減少、急激な情報化や国際化のグローバル化、国民の価値観の多様化、行財政改革、規制緩和や地方分権など、社会経済情勢が変化しています。

大野市も、他の地方都市と同様にこれらの問題にさらされており、これまでに経験したことがない困難な諸課題に向き合っていかなければなりません。

こうした社会背景の中にあって、大野市の将来を考えると、中部縦貫自動車道や国道の整備に伴う交流人口の拡大や、人、歴史、文化、伝統、自然環境、食など越前おおのの魅力の活用による「元気な大野」の実現を目指す必要があります。

また、これからのまちづくりには欠かせない「市民力」と「地域力」を生かした市民総参加型の市政を推進していくことが求められています。

このような情勢を踏まえて、第五次大野市総合計画を策定いたしました。

「ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち」の実現に向かって着実に取り組んでまいりたいと考えております。

本総合計画の策定に当たりまして、ご尽力をいただきました策定委員と幹事の皆さまや、貴重なご意見やご提言をお寄せいただいた市民の皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、将来像の実現に向けて取り組むに当たって、皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

に恵まれた、

りにまい進し

進展、諸問題

大きく変化し

い困難な諸課

伴う交流人口

の實現を目指す必要があり

政を推進していくことが求められて

まち」の實現に向か

ご意見やご提言をお寄せ

いただいた市民の

層のご支援とご協力を賜

りますようお願い



大野市長 岡田 高大

総合計画とは…

大野市の将来を展望し、まちづくりの目標と方向を明らかにした最上位の計画であり、長期的・総合的な市政運営の指針となる計画です。

また、まちづくりの目標と方向を明らかにすることで、市民や各種団体などが主体的にまちづくりに取り組む上での指針となり、国や県などとの相互の連携と調整を図る指針となる計画です。

総合計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成します。基本構想では、大野市の将来像やまちづくりの目標を設定しています。基本構想の期間は、平成23年度から平成32年度までの10年間です。

基本計画では、基本構想に沿って必要な施策や事業を体系的に示しています。前期基本計画の期間は、平成23年度から平成27年度までの5年間です。



第五次大野市総合計画

概要版

CONTENTS

基本構想

将来像	4
将来の見通し	5
総合計画の体系	6

前期基本計画 越前おおの元気プラン

優しく賢くたくましい大野人が育つまち	8
共に思いやり支え合う安全で安心なまち	10
誰もが快適で暮らしやすいまち	12
越前おおのの魅力あふれる活力あるまち	14
美しく豊かな自然環境を育み継承するまち	16
基本構想実現に向けた行政運営	18